

第6期下川町総合計画の策定を進めています

現在、計画期間中である第5期下川町総合計画が平成30年度で終了となることから、町では、平成31年度を始期とする第6期総合計画の策定作業を進めています。今月号から、第6期下川町総合計画の検討内容について紹介いたします。

■第6期下川町総合計画の構成・計画期間

第6期下川町総合計画では、下川町が目指す将来像などを明らかにした「基本構想」、その将来像の実現のため取り組むべき施策を位置づけた「基本計画」で構成します。

ここでおさらい

総合計画とは？

「下川町がどのようなまちを目指すか」という将来像や目標の実現に向けた取組みを全ての分野において、総合的、計画的にまちづくりを行うための計画です。

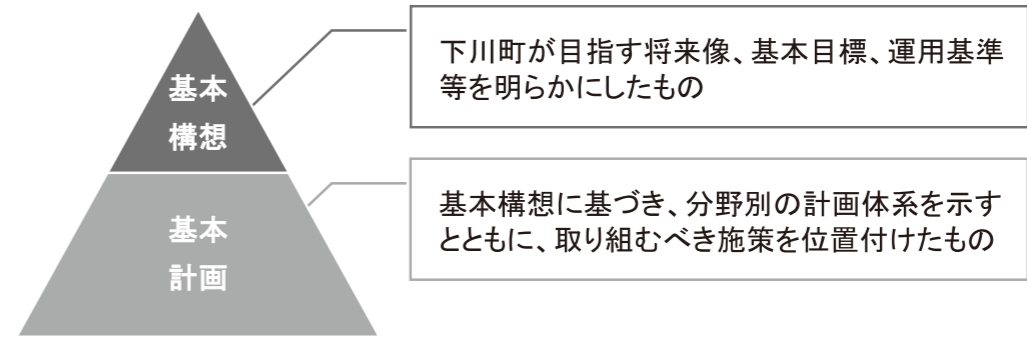
総合計画

=

まちづくりの
指針



第6期下川町総合計画の構成

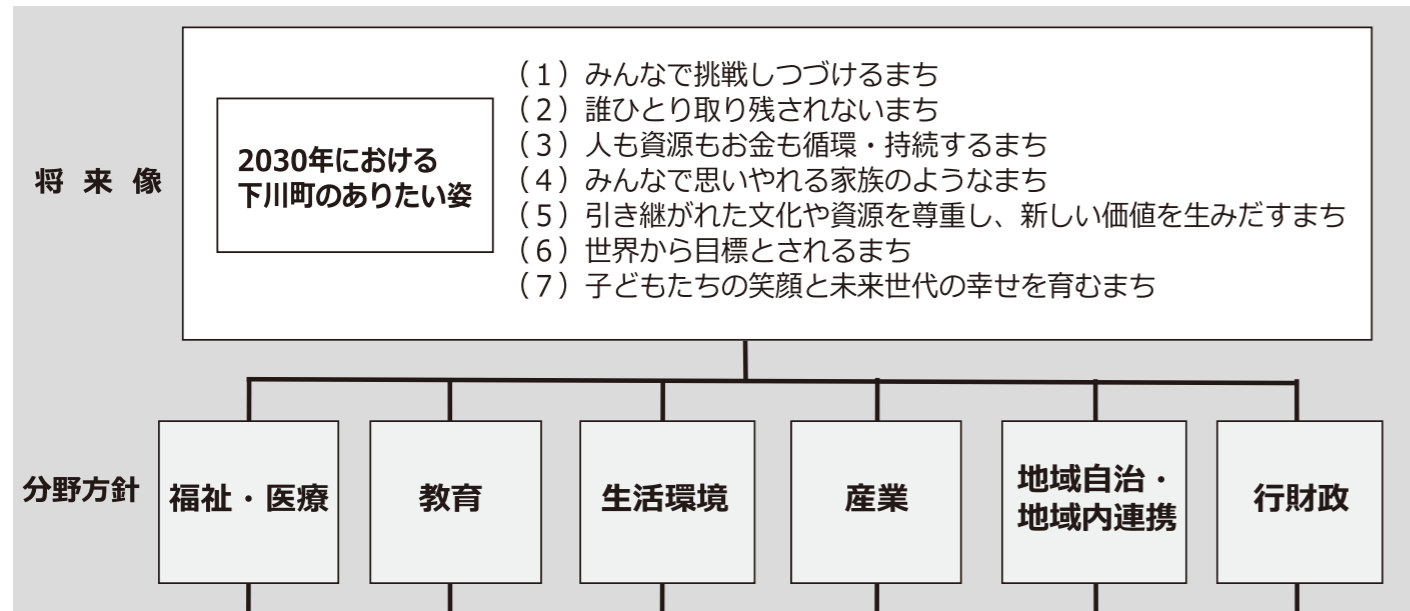


また、これまで広報しもかわで紹介していますが、今後のまちづくりは、国内外の新たな社会潮流である「持続可能な開発目標（SDGs）」を取り入れ、目の前の課題解決だけの視点でまちづくりを進めるのではなく、これから生まれてくる未来世代のことや本町を取り巻く社会情勢の変化などを予測しつつ、将来像に「2030年における下川町のありたい姿」を位置づけ、長期的、複眼的な視点でまちづくりを進めていく考えです。

そのため、計画期間を2019年度（平成31年度）から12年間に設定します。



(1)基本構想【2019年度（H31年度）～2030年度】



(2)基本計画

